



兵庫県

兵庫県・市町協調による
「第3期・第4期新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」
売上高方式/売上高減少方式に関する補足資料
-添付⑫⑬協力金日額の計算シート（手書き用）-

お問い合わせ

■兵庫県時短協力金コールセンター

開設時間 午前9時から午後5時（月から金曜日）

電話番号 078-361-2501

(添付書類⑫・⑬) 協力金日額の計算シート (記入例1)

【区域1・2】神戸市・尼崎市・西宮市・芦屋市・伊丹市・宝塚市・川西市・三田市・明石市・猪名川町の店舗の方

申請者名	株式会社△△
店舗名	△△神戸店

①1日当たりの売上高

売上高算出方法					
<input checked="" type="checkbox"/>	A. 1日単位 <small>※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。</small>	<input type="checkbox"/>	B. 1か月単位	<input type="checkbox"/>	C. 年間単位
A. 1日単位又はB. 1か月単位					
令和2年又は令和元年の4月の売上高		令和2年又は令和元年の4月の営業日数		令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高	
ア	2,145,000 円	イ	27 日	エ	79,445 円
※ 営業日数が把握できない場合は、係数26で計算する。 ※一円未満切り上げ					
C. 年間単位					
令和2年又は令和元年の売上高		令和2年又は令和元年の営業日数		令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高	
ア'		イ'		エ'	
※ 営業日数が把握できない場合は、係数312を入力する。 ※一円未満切り上げ					
■ 兼業率及び店舗数					
令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高		兼業率 (兼業がなければ1で計算)		店舗数	
エ(エ')	79,445 円	オ	1	カ	1
キ 79,445 円					
※一円未満切り上げ					

②申請方式の確認

令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高の金額					
<input checked="" type="checkbox"/>	10万未満⇒クに「40,000」と記入	<input type="checkbox"/>	10万以上25万未満⇒③へ	<input type="checkbox"/>	25万以上⇒クに「100,000」と記入又は③へ

③1日の支給金額

令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高		0.4		協力金日額①	
キ				ク	40,000 円
※千円未満切り上げ ※上限10万円 (計算結果が4万円未満の場合は一律4万円)					

大企業の場合は③' 売上高減少方式のみの申請となります。以下より記入ください。

③' 売上高減少方式

※大企業又は令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高の金額が25万円以上の中小企業の場合
こちらの方式での申請が可能です。
※売上高を1日単位で算出する場合、1日単位売上計算シートについて令和元年又は2年分と令和3年分の2枚を提出してください。

売上高算出方法					
<input type="checkbox"/>	A. 1日単位 <small>※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。</small>	<input type="checkbox"/>	B. 1か月単位	<input type="checkbox"/>	C. 年間単位
A. 1日単位又はB. 1か月単位					
令和2年又は令和元年の4月の売上高		令和2年又は令和元年の4月の営業日数		令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高	
ア		イ		エ	
※ 営業日数が把握できない場合は、係数26で計算する。 ※一円未満切り上げ					
C. 年間単位					
令和2年又は令和元年の売上高		令和2年又は令和元年の営業日数		令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高	
ア'		イ'		エ'	
※ 営業日数が把握できない場合は、係数312を入力する。 ※一円未満切り上げ					
■ 兼業率及び店舗数					
令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高		兼業率 (兼業がなければ1で計算)		店舗数	
エ(エ')		オ		カ	
キ					
※一円未満切り上げ					
売上高算出方法					
<input type="checkbox"/>	A. 1日単位 <small>※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。</small>	<input type="checkbox"/>	B. 1か月単位		
令和3年4月の売上高		令和3年4月の営業日数		令和3年4月の1日当たりの売上高	
ケ		コ		サ	
※一円未満切り上げ					
■ 兼業率及び店舗数					
令和3年の4月の1日当たりの売上高		兼業率 (兼業がなければ1で計算)		店舗数	
サ		シ		ス	
セ					
※一円未満切り上げ					

令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高		令和3年4月の1日当たりの売上高		1日当たりの売上高減少額	
キ		セ		ソ	
※一円未満切り上げ					
1日当たり売上高減少額 (協力金日額①)					
				ク'	
※千円未満切り上げ ※上限20万円					

ク (又はク') を申請書の協力金日額に記入し、申請額を計算してください。

記入例 1 ■1日単位売上高計算シート

申請者名	株式会社△△			
店舗名	△△神戸店			
申請区分	<input checked="" type="checkbox"/> 第3期のみ	<input type="checkbox"/> 第4期のみ	<input type="checkbox"/> 第3期 + 第4期	
使用区分	<input checked="" type="checkbox"/> 令和2年又は令和元年の売上計算	<input type="checkbox"/> 令和3年の売上計算		
対象年度	<input checked="" type="checkbox"/> 令和元年	<input type="checkbox"/> 令和2年	<input type="checkbox"/> 令和3年	
対象月	<input checked="" type="checkbox"/> 4月	<input type="checkbox"/> 5月		

営業日だが売り上げが0円だった場合は、0を入力すること。営業日でない日付は空欄とする。

要請に応じて休業とした日については営業日でない日とする。

日付	売上
1日	100,000
2日	150,000
3日	150,000
4日	130,000
5日	130,000
6日	150,000
7日	50,000
8日	80,000
9日	80,000
10日	70,000
11日	65,000
12日	50,000
13日	50,000
14日	
15日	80,000
16日	80,000
17日	70,000
18日	65,000
19日	50,000
20日	50,000
21日	
22日	80,000
23日	80,000
24日	70,000
25日	65,000
26日	50,000
27日	50,000
28日	
29日	50,000
30日	50,000
合計	2,145,000

(添付書類⑫・⑬) 協力金日額の計算シート

【区域3】 加古川市・高砂市・姫路市・稲美町・播磨町・神河町・市川町・福崎町の店舗の方

申請者名	株式会社〇〇
店舗名	××加古川店

県要請協力金<4/22~24分>に係る支給額計算表

①1日当たりの売上高

売上高算出方法		
<input checked="" type="checkbox"/> A. 1日単位 <small>※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。</small>	<input type="checkbox"/> B. 1か月単位	<input type="checkbox"/> C. 年間単位

A. 1日単位又はB. 1か月単位

令和2年又は令和元年の4月の売上高		÷	令和2年又は令和元年の4月の営業日数	=	令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高
ア	21,450,000 円		イ 27 日		エ 794,445 円
<small>※ 営業日数が把握できない場合は、係数26で計算する。 ※一円未満切り上げ</small>					

C. 年間単位

令和2年又は令和元年の売上高		÷	令和2年又は令和元年の営業日数	=	令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高
ア'	円		イ' 日		エ' 円
<small>※ 営業日数が把握できない場合は、係数312を入力する。 ※一円未満切り上げ</small>					

■兼業率及び店舗数

令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高	×	兼業率(兼業がなければ1で計算)	÷	店舗数	=	令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高
エ(エ')	794,445 円	オ 0.7		カ 1		キ 556,112 円
<small>※一円未満切り上げ</small>						

②申請方式の確認

令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高の金額		
<input type="checkbox"/> 83,333円以下⇒クに「25,000」と記入	<input type="checkbox"/> 83,333円超25万円以下⇒③へ	<input checked="" type="checkbox"/> 25万円超⇒クに「75,000」と記入又は③へ

③1日の支給金額

令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高	×	0.3	=	協力金日額②
キ	円			ク 75,000 円
<small>※千円未満切り上げ</small>				

※上限7.5万円
(計算結果が2.5万円未満の場合は一律2.5万円)

大企業の場合は③'売上高減少方式のみの申請となります。以下より記入ください。

③'売上高減少方式

※大企業又は令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高の金額が25万円以上の中小企業の場合
こちらの方式での申請が可能です。

※売上高を1日単位で算出する場合、1日単位売上計算シートについて令和元年又は2年分と令和3年分の2枚を提出してください。

令和2年(令和元年)売上高算出方法

売上高算出方法		
<input checked="" type="checkbox"/> A. 1日単位 <small>※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。</small>	<input type="checkbox"/> B. 1か月単位	<input type="checkbox"/> C. 年間単位

A. 1日単位又はB. 1か月単位

令和2年又は令和元年の4月の売上高		÷	令和2年又は令和元年の4月の営業日数	=	令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高
ア	21,450,000 円		イ 27 日		エ 794,445 円
<small>※ 営業日数が把握できない場合は、係数26で計算する。 ※一円未満切り上げ</small>					

C. 年間単位

令和2年又は令和元年の売上高		÷	令和2年又は令和元年の営業日数	=	令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高
ア'	円		イ' 日		エ' 円
<small>※ 営業日数が把握できない場合は、係数312を入力する。 ※一円未満切り上げ</small>					

■兼業率及び店舗数

令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高	×	兼業率(兼業がなければ1で計算)	÷	店舗数	=	令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高
エ(エ')	794,445 円	オ 0.7		カ 1		キ 556,112 円
<small>※一円未満切り上げ</small>						

令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高	×	0.3	=	比較金額①
キ	556,112 円			ケ 166,834 円
<small>※一円未満切り上げ</small>				

令和3年売上高算出方法

売上高算出方法		
<input checked="" type="checkbox"/> A. 1日単位 <small>※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。</small>	<input type="checkbox"/> B. 1か月単位	

令和3年4月の売上高		÷	令和3年4月の営業日数	=	令和3年4月の1日当たりの売上高
ケ	11,450,000 円		コ 19 日		サ 602,632 円
<small>※一円未満切り上げ</small>					

■兼業率及び店舗数

令和3年4月の1日当たりの売上高	×	兼業率(兼業がなければ1で計算)	÷	店舗数	=	令和3年4月の1日当たりの売上高
サ	602,632 円	シ 0.7		ス 1		セ 421,843 円
<small>※一円未満切り上げ</small>						

令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高	-	令和3年4月の1日当たりの売上高	×	0.4	=	比較金額②
キ	602,632 円	セ 421,843 円				ソ 72,316 円
<small>※一円未満切り上げ</small>						

令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高の金額が25万円以上の中小企業

ケとソのうち低い方の金額 (協力金日額②)	
ク'	73,000 円
<small>※千円未満切り上げ ※上限20万円</small>	

ク(又はク')を申請書の協力金日額に記入し、申請額を計算してください。

記入例2 ■1日単位売上高計算シート

申請者名	株式会社〇〇			
店舗名	××加古川店			
申請区分	<input checked="" type="checkbox"/> 第3期のみ	<input type="checkbox"/> 第4期のみ	<input type="checkbox"/> 第3期+第4期	
使用区分	<input checked="" type="checkbox"/> 令和2年又は令和元年の売上計算	<input type="checkbox"/> 令和3年の売上計算		
対象年度	<input checked="" type="checkbox"/> 令和元年	<input type="checkbox"/> 令和2年	<input type="checkbox"/> 令和3年	
対象月	<input checked="" type="checkbox"/> 4月	<input type="checkbox"/> 5月		

営業日だが売上げが0円だった場合は、0を入力すること。営業日でない日付は空欄とする。

要請に応じて休業とした日については営業日でない日とする。

日付	売上
1日	1,000,000
2日	1,500,000
3日	1,500,000
4日	1,300,000
5日	1,300,000
6日	1,500,000
7日	500,000
8日	800,000
9日	800,000
10日	700,000
11日	650,000
12日	500,000
13日	500,000
14日	
15日	800,000
16日	800,000
17日	700,000
18日	650,000
19日	500,000
20日	500,000
21日	
22日	800,000
23日	800,000
24日	700,000
25日	650,000
26日	500,000
27日	500,000
28日	
29日	500,000
30日	500,000
合計	21,450,000

記入例2 ■1日単位売上高計算シート

申請者名	株式会社〇〇		
店舗名	××加古川店		
申請区分	<input checked="" type="checkbox"/> 第3期のみ	<input type="checkbox"/> 第4期のみ	<input type="checkbox"/> 第3期+第4期
使用区分	<input type="checkbox"/> 令和2年又は令和元年の売上計算	<input checked="" type="checkbox"/> 令和3年の売上計算	
対象年度	<input type="checkbox"/> 令和元年	<input type="checkbox"/> 令和2年	<input checked="" type="checkbox"/> 令和3年
対象月	<input checked="" type="checkbox"/> 4月	<input type="checkbox"/> 5月	

営業日だが売り上げが0円だった場合は、0を入力すること。営業日でない日付は空欄とする。

要請に応じて休業とした日については営業日でない日とする。

日付	売上
1日	
2日	
3日	
4日	
5日	
6日	
7日	
8日	
9日	500,000
10日	500,000
11日	300,000
12日	600,000
13日	
14日	500,000
15日	800,000
16日	800,000
17日	700,000
18日	650,000
19日	500,000
20日	
21日	500,000
22日	800,000
23日	800,000
24日	700,000
25日	650,000
26日	500,000
27日	
28日	650,000
29日	500,000
30日	500,000
合計	11,450,000

《協力金日額計算シート》

協力金日額の計算シート
【区域1・2】神戸市・尼崎市・西宮市・芦屋市・伊丹市・宝塚市・川西市・三田市・明石市・猪名川町の店舗の方

申請者名 店舗名

①日当たりの売上高

売上高算出方法
 A. 1日単位
 B. 1か月単位
 C. 年間単位

A. 1日単位
 令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高
 ア 21,450,000 円
 イ 27 日
 エ 794,445 円

C. 年間単位
 令和2年又は令和元年の売上高
 ア 794,445 円
 イ 0.3
 エ 556,112 円

②申請方式の確認
 令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高の金額
 10万円未満
 10万円以上25万円未満
 25万円以上

③日の支給金額
 令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高
 ア 21,450,000 円
 イ 0.4
 エ 86,000 円

④売上高減少方式
 A. 1日単位
 B. 1か月単位
 C. 年間単位

A. 1日単位
 令和2年4月の1日当たりの売上高
 ア 11,450,000 円
 イ 19 日
 エ 602,632 円

C. 年間単位
 令和2年又は令和元年の売上高
 ア 602,632 円
 イ 0.4
 エ 421,843 円

⑤日の支給金額
 令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高
 ア 11,450,000 円
 イ 0.4
 エ 4,500 円

《紙申請の場合》

8. 協力金の申請額
【区域1・2】神戸市・尼崎市・西宮市・芦屋市の店舗の方

＜紙申請協力金＞
 協力金日額 40,000 円 × 申請協力日数 7 日 = 280,000 円

＜売上高減少協力金＞
 協力金日額 4,500 円 × 申請協力日数 7 日 = 31,500 円

協力金申請額 311,500 円

7. (1)の日数を記載してください。
 (2)の日数を記載してください。

令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高の金額が25万円以上の中小企業の場合、有利な方を選択可能。大企業の場合は54,000円となる。

《電子申請の場合》

エクセルで計算した1日当たりの支給額を入力してください。

1日当たりの支給額 [25,000円~200,000円]
 (必須項目)

1日当たりの支給額 [40,000円~200,000円]
 (必須項目)

100,000

県要請協力金<4/22~24分>

《協力金日額計算シート》

協力金日額の計算シート
【区域3】加古川市・高砂市・姫路市・稲美町・播磨町・神河町・市川町・福崎町の店舗の方

申請者名 店舗名

①日当たりの売上高

売上高算出方法
 A. 1日単位
 B. 1か月単位
 C. 年間単位

A. 1日単位
 令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高
 ア 21,450,000 円
 イ 27 日
 エ 794,445 円

C. 年間単位
 令和2年又は令和元年の売上高
 ア 794,445 円
 イ 0.3
 エ 556,112 円

②申請方式の確認
 令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高の金額
 10万円未満
 10万円以上25万円未満
 25万円以上

③日の支給金額
 令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高
 ア 21,450,000 円
 イ 0.3
 エ 75,000 円

④売上高減少方式
 A. 1日単位
 B. 1か月単位
 C. 年間単位

A. 1日単位
 令和2年4月の1日当たりの売上高
 ア 11,450,000 円
 イ 19 日
 エ 602,632 円

C. 年間単位
 令和2年又は令和元年の売上高
 ア 602,632 円
 イ 0.4
 エ 421,843 円

⑤日の支給金額
 令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高
 ア 11,450,000 円
 イ 0.4
 エ 75,000 円

《紙申請の場合》

＜紙申請協力金(4/1~4/21分)＞
 協力金日額 40,000 円 × 申請協力日数 7 日 = 280,000 円

＜県要請協力金(4/22~4/24分)＞
 協力金日額 75,000 円 × 申請協力日数 7 日 = 525,000 円

協力金申請額 805,000 円

7. (1)の4/1~4/21の日数を記載してください。
 (2)の4/22~4/24の日数を記載してください。

令和2年又は令和元年の基準月の1日当たりの売上高の金額が25万円以上の中小企業の場合、有利な方を選択可能。大企業の場合は、73,000円となる。

《電子申請の場合》

エクセルで計算した1日当たりの支給額を入力してください。

1日当たりの支給額 [25,000円~200,000円]
 (必須項目)

1日当たりの支給額 [40,000円~200,000円]
 (必須項目)

75,000

申請者名	
店舗名	

①1日当たりの売上高

売上高算出方法

A. 1日単位 ※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。 B. 1か月単位 C. 年間単位

A. 1日単位又はB. 1か月単位

令和2年又は令和元年の4月の売上高	÷	令和2年又は令和元年の4月の営業日数	=	令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高
ア		イ		エ
円		日		円

※ 営業日数が把握できない場合は、係数312を入力する。 ※ 営業日数が把握できない場合は、係数26で計算する。 ※ 一円未満切り上げ

C. 年間単位

令和2年又は令和元年の売上高	÷	令和2年又は令和元年の営業日数	×	令和2年又は令和元年の4月の営業日数	=	令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高
ア'		イ'		ウ'		エ'
円		円		円		円

※ 営業日数が把握できない場合は、係数312を入力する。 ※ 営業日数が把握できない場合は、係数26を入力する。 ※ 一円未満切り上げ

■ 兼業率及び店舗数

令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高	×	兼業率 (兼業がなければ1で計算)	÷	店舗数	=	令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高
エ(エ')		オ		カ		キ
円						円

※ 一円未満切り上げ

②申請方式の確認

令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高の金額

10万円以下⇒クに「40,000」と記入 10万円超25万円以下⇒③へ 25万円超⇒クに「100,000」と記入又は③へ

③1日の支給金額

令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高	×	0.4	=	協力金日額①
キ				ク
円				円

※千円未満切り上げ
※上限10万円
(計算結果が4万円未満の場合は一律4万円)

大企業の場合は③' 売上高減少方式のみの申請となります。以下より記入ください。

③' 売上高減少方式

※大企業又は令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高の金額が25万円超の中小企業の場合こちらの方式での申請が可能です。
※売上高を1日単位で算出する場合、1日単位売上計算シートについて令和元年又は2年分と令和3年分の2枚を提出してください。

売上高算出方法

A. 1日単位 ※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。 B. 1か月単位 C. 年間単位

A. 1日単位又はB. 1か月単位

令和2年又は令和元年の4月の売上高	÷	令和2年又は令和元年の4月の営業日数	=	令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高
ア		イ		エ
円		日		円

※ 営業日数が把握できない場合は、係数26で計算する。 ※ 一円未満切り上げ

C. 年間単位

令和2年又は令和元年の売上高	÷	令和2年又は令和元年の営業日数	×	令和2年又は令和元年の4月の営業日数	=	令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高
ア'		イ'		ウ'		エ'
円		円		円		円

※ 営業日数が把握できない場合は、係数312を入力する。 ※ 営業日数が把握できない場合は、係数26を入力する。 ※ 一円未満切り上げ

■ 兼業率及び店舗数

令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高	×	兼業率 (兼業がなければ1で計算)	÷	店舗数	=	令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高
エ(エ')		オ		カ		キ
円						円

※ 一円未満切り上げ

売上高算出方法

A. 1日単位 ※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。 B. 1か月単位

令和3年4月の売上高	÷	令和3年4月の営業日数	=	令和3年4月の1日当たりの売上高
ケ		コ		サ
円		日		円

※ 一円未満切り上げ

■ 兼業率及び店舗数

令和3年の4月の1日当たりの売上高	×	兼業率 (兼業がなければ1で計算)	÷	店舗数	=	令和3年の4月の1日当たりの売上高
サ		シ		ス		セ
円						円

※ 一円未満切り上げ

令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高	-	令和3年4月の1日当たりの売上高	×	0.4	=	1日当たりの売上高減少額
キ		セ				ソ
円		円				円

※ 一円未満切り上げ

1日当たり売上高減少額 (協力金日額①)
ク'
円

※千円未満切り上げ
※上限20万円

ク (又はク') を申請書の協力金日額に記入し、申請額を計算してください。

申請者名	
店舗名	

県要請協力金<4/22~24分>に係る支給額計算表

①1日当たりの売上高

売上高算出方法

A. 1日単位 ※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。 B. 1か月単位 C. 年間単位

A. 1日単位又はB. 1か月単位

令和2年又は令和元年の4月の売上高 \div 令和2年又は令和元年の4月の営業日数 = 令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高

ア 円 \div イ 日 = エ 円

※ 営業日数が把握できない場合は、係数26で計算する。 ※一円未満切り上げ

C. 年間単位

令和2年又は令和元年の売上高 \div 令和2年又は令和元年の営業日数 = 令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高

ア' 円 \div イ' 日 = エ' 円

※ 営業日数が把握できない場合は、係数312で計算する。 ※一円未満切り上げ

■ 兼業率及び店舗数

令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高 \times 兼業率(兼業がなければ1で計算) \div 店舗数 = 令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高

エ(エ') 円 \times オ \div カ = キ 円

※一円未満切り上げ

②申請方式の確認

キ 令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高の金額

83,333円以下⇒クに「25,000」と記入 83,333円超25万円以下⇒③へ 25万円超⇒クに「75,000」と記入又は③へ

③1日の支給金額

令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高 \times 0.3 = 協力金日額②

キ 円 \times 0.3 = ク 円

修正 ※一円未満切り上げ

※上限7.5万円 (計算結果が2.5万円未満の場合は一律2.5万円)

大企業の場合は③' 売上高減少方式のみの申請となります。以下より記入ください。

③' 売上高減少方式

※大企業又は令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高の金額が25万円超の中小企業の場合こちらの方式での申請が可能です。

※売上高を1日単位で算出する場合、1日単位売上計算シートについて令和元年又は2年分と令和3年分の2枚を提出してください。

令和2年(令和元年)売上高算出方法

A. 1日単位 ※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。 B. 1か月単位 C. 年間単位

A. 1日単位又はB. 1か月単位

令和2年又は令和元年の4月の売上高 \div 令和2年又は令和元年の4月の営業日数 = 令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高

ア 円 \div イ 日 = エ 円

※ 営業日数が把握できない場合は、係数26で計算する。 ※一円未満切り上げ

C. 年間単位

令和2年又は令和元年の売上高 \div 令和2年又は令和元年の営業日数 = 令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高

ア' 円 \div イ' 日 = エ' 円

※ 営業日数が把握できない場合は、係数312で計算する。 ※一円未満切り上げ

■ 兼業率及び店舗数

令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高 \times 兼業率(兼業がなければ1で計算) \div 店舗数 = 令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高

エ(エ') 円 \times オ \div カ = キ 円

※一円未満切り上げ

令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高 \times 0.3 = 比較金額①

キ 円 \times 0.3 = ケ 円

※一円未満切り上げ

令和3年売上高算出方法

A. 1日単位 ※別途1日単位売上高計算シートを添付してください。 B. 1か月単位

令和3年4月の売上高 \div 令和3年4月の営業日数 = 令和3年4月の1日当たりの売上高

ケ 円 \div コ 日 = サ 円

※一円未満切り上げ

■ 兼業率及び店舗数

令和3年の4月の1日当たりの売上高 \times 兼業率(兼業がなければ1で計算) \div 店舗数 = 令和3年の4月の1日当たりの売上高

サ 円 \times シ \div ス = セ 円

※一円未満切り上げ

令和2年又は令和元年の4月の1日当たりの売上高 - 令和3年4月の1日当たりの売上高 \times 0.4 = 比較金額②

キ 円 - セ 円 \times 0.4 = ソ 円

※一円未満切り上げ

ケとソのうち低い方の金額 (協力金日額②)

ク' 円

※千円未満切り上げ

※上限20万円

ク(又はク')を申請書の協力金日額に記入し、申請額を計算してください。